

# 一般質問

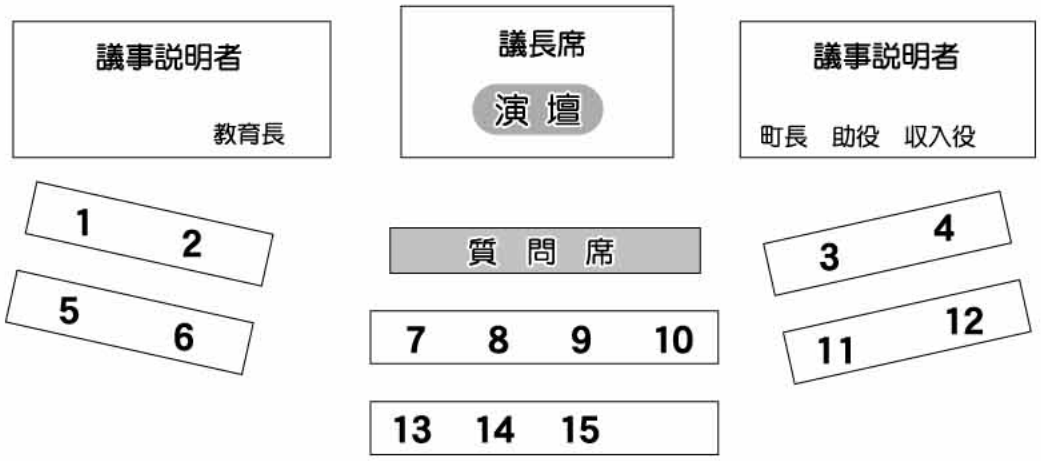
6月定例会

## 「そこんとこ どうなっている」?

### 14名がただす

#### 議場内議席配置表

席番号	議員氏名
1	小林市子
2	折井金興
3	エンジェル千代子
4	五味出滋
5	小平英夫
6	小林節子
7	小池久長
8	小名取末吉
9	小名取博
10	平遠藤紘
11	遠小藤利
12	遠小藤利
13	遠小藤利
14	遠小藤利
15	遠小藤利



#### 傍聴席

### 商工業の支援対策は

折井金興 議員



問：折井金興議員

中小商工業者の経営が厳しい時代。高齢化による廃業も多い。記帳代行事業費を県が廃止の意向であるが、継続したかどうか。

答：矢嶋民雄町長

これはありがたい制度で、町としては恩恵を受けている業者の今後の動向を見ながら対処していきたい。

問

工業製品が「大量生産から超精密小型少量生産」へ変わってきたので、設備更新の投資が必要。

2千万円以上の設備投資に工業振興条例による融資を。また建設土木業にも補助をしたらどうか。

答：町長

高規格・高性能の設備投資は不可欠だが、融資の対

象外である。事業者の動向を見ながら商工業振興審議会の中で協議していく。建設業の重機購入などには補助は出ない。

問

町の活性化には個人消費の増加が必要で、これには子供が増えることが必要。実際には少子化が進んでい

る。この歯止め策として経済的援助を検討できないか。

答：町長

少子化対策として、母子の健康支援、特別保育児童クラブなどの生活支援、小学校入学までの医療費の無料化などを行っている。子供を育てる良い環境の基盤整備を社会全体で総合的に行うことが重要である。県事業で母子父子世帯の小学校入学、中学卒業時の祝い金を実施。町は第3子からの中学卒業まで児童手当の支給を継続していきたい。



設備投資の融資が望まれる機械類